

令和5年度 学校関係者評価報告書

学校法人富野学園 とみの幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・たくさん創造+想像して、積極的に挑戦しよう
- ・たくましさと思いやりのところをもとう
- ・まずは自分で考えて、自分で判断できるようになろう

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・本園の教育理念・目標のもと、教職員それぞれが保育を振り返ると共に、客観的視点から教育内容の改善に取り組む。
- ・コロナ後の行事の在り方や内容について、より良い開催に向けて父母の会を交えて協議する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	取り組み状況
1	保育の質の向上	園の教育目標に基づき、職員間の共通理解を深めることで子どもたちに寄り添った保育ができた。
2	教師の資質の向上	対面・リモートの両方を活用し、様々な研修会に参加することができ、教師としての知識を増やし、日々の保育に生かすことができた。
3	保護者対応	連絡帳や電話での連絡だけでなく、日頃からコミュニケーションを心掛けることで、信頼関係を築くことができた。

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

目標を意識し、自己点検・自己評価を行うことで、日頃の保育を見直すことができた。また、改善すべき点にも気づき、それぞれが課題を見つけれられたので今後に生かしていきたい。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	安全管理	新たな流行を防ぐ為の感染対策を行うと共に、災害への危機意識の向上や怪我や事故、送迎バスの内での見落とし等を防ぐ為の共通理解を深める。
2	地域との連携	地域行事への参加、近隣の小学校との関わりを少しずつ増やしていき、地域との連携を図っていきたい。
3	保育内容の更なる充実	様々な分野から保育の材料を集め、個々に応じた指導計画を作成する。教職員間の相互理解・協力体制の向上とチーム保育の確立。

6. 学校関係者の評価

子どもたちを主体に楽しくのびのびと過ごせる環境を作られており、一人ひとりを大切にされた保育が行われていたと思います。また、教職員と家庭との連携の深さや細やかな情報交換をしてくださっていると感じています。今後の課題を保育に生かし、反映して頂ければ幸いです。地域との交流活動等については園外との関わりや活動を通して学ぶことは多く、大変重要な経験である為、更なる充実を図りながら続けてほしいと思います。